

2021年4月13日

各位

すみだ水族館

**いきものの、「カタチ」をみつめて、「くらし」をのぞく
企画展「カタチとくらし」を4月16日(金)から開催
～「ぐるぐるの家」「あなあなの家」など、小さいいきものたちを観察～**

すみだ水族館(所在地:東京都墨田区、館長:中村 雄介)は、2021年4月16日(金)～7月18日(日)の期間、いきものの「カタチ(姿)」と「くらし(棲み処)」をデザインし展示する企画展「カタチとくらし」を開催しますのでお知らせします。本企画展は、昨年に次いで、2回目の開催です。



「ぐるぐるの家」×ビッグベリーシーホース



「だんだんの家」×スザクサラサエビ

本企画展には、大きな水槽の中では気づきにくい、小さいいきものたちの「カタチ(姿)」と「くらし(棲み処)」の関係性を表現し、いきものごとをより知ることで、いきものをより身近に感じていただきたいという想いを込めています。ミスジリュウキュウスズメダイやビッグベリーシーホースなど、個性豊かで小さいいきものたちを、飼育スタッフが監修した6つの水槽展示でご覧いただけます。いきものの体の形や色、模様は、住んでいる場所やその習性などに基づいています。いきものたちの「カタチ」の由来がわかる「くらし」の特徴を、「ぐるぐるの家」「だんだんの家」などテーマを設けた独創的なデザインで表現しています。

例えば、海の浅瀬などで暮らすナベカは、フジツボやオオヘビガイの貝殻などを巣穴にする習性があり、小さな穴にも後ろ向きのまま収まります。そのナベカの習性や特徴をわかりやすくご覧いただけるようデザインしたのが「あなあなの家」です。丘のようなデザインは、危険が迫るとすぐに穴に入れるよう、お腹を地面につけながら泳ぐナベカたちが移動しやすい設計にしています。また、細長い体にぴったりとフィットする穴を好むため、大小さまざまな大きさの穴を用意しました。海や川に暮らしているいきものたちの「カタチ」が、彼らの「くらし」にどのように由来しているのか、想像を巡らせながらご覧いただけます。

すみだ水族館のコンセプトである「近づくと、もっと好きになる。」を体現した展示をお楽しみください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

すみだ水族館 広報チーム 山口・大橋

■TEL:03-5619-1284 ■MAIL:press-sumida@orix-aqua.co.jp

■企画展「カタチとくらし」展示概要

飼育スタッフが監修し、小さいいきものの姿形や習性にちなんでデザインした企画展示です。それぞれのいきものの生態の特徴を観察できる棲み処を表現しています。

展示期間：2021年4月16日（金）～2021年7月18日（日）

展示場所：6階 テラススペース

展示内容：①「しましまの家」×ミスジリュウキュウスズメダイ

②「とげとげの家」×ヘコアユ

③「あなあなの家」×ナベカ

④「だんだんの家」×スザクサラサエビ

⑤「ぐるぐるの家」×ビッグベリーシーホース

⑥「によきによきの家」×クダゴンベ

後援：墨田区教育委員会



左：「ぐるぐるの家」×ビッグベリーシーホース
右：「によきによきの家」×クダゴンベ

「あなあなの家」×ナベカ

<備考> 「空間デザイン賞 2020」において金賞を受賞

2020年1月31日～2月29日、6月15日～7月14日に開催した同企画展「カタチとくらし」は、「日本空間デザイン賞 2020^{※1}」および「第54回日本サインデザイン賞^{※2}」において、デザイナーの藤井 北斗氏とともにそれぞれ『金賞』を受賞しました。

「日本空間デザイン賞」は、日本で唯一かつ最大の空間アワードで、空間デザインの新しい価値を導き出し、日本から優れたデザインを世界に発信することを目的としています。ショップ空間や博物館・文化空間といった11の категорияで金賞・銀賞・銅賞が選定される中、「エキシビジョン、プロモーション空間」 категорияで『金賞』を受賞しました。

また、「第54回日本サインデザイン賞」では、応募作品数315点の中から『金賞』に選ばれるとともに、『日本サインデザイン招待審査員賞』を受賞しました。

(2020年11月16日付け[プレスリリース](#)を参照)

※1 一般社団法人日本空間デザイン協会と一般社団法人日本商環境デザイン協会が共同主催し、国内外の優秀なデザイナーや、卓越したデザイン作品を発掘し、評価をすることを目的とする日本で唯一かつ最大の空間アワード。

※2 公益社団法人日本サインデザイン協会が主催する、優れたサインデザイン作品を広く社会に伝え、サインデザインの普及および啓発をはかることを目的として、1966年以来続けられてきたわが国で唯一のサインデザインに関する顕彰事業。

【施設概要】

施設名称	すみだ水族館				
英名	SUMIDA AQUARIUM				
運営会社	オリックス不動産株式会社 (本社: 東京都港区、社長: 深谷 敏成)				
運營業務受託会社	オリックス水族館株式会社 (本店: 東京都港区、社長: 似内 隆晃)				
館長	中村 雄介 (なかむら ゆうすけ)				
開業日	2012年5月22日 (火)				
場所	東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ 5F・6F				
営業時間	平日 午前10時～午後8時 休祝日 午前9時～午後8時 ※今後変更の可能性あり ※入場受付は閉館の1時間前まで ※季節による変更あり ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合あり				
休館日	なし (年中無休) ※水族館のメンテナンスやイベント等による臨時休業あり				
公式ホームページ	http://www.sumida-aquarium.com				
料金 (消費税込み)	【個人のお客さま】				
		大人	高校生	中・小学生 生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,300円	1,700円	1,100円	700円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方(1名)は、一般料金の半額。				
	年間パスポート	4,600円	3,400円	2,200円	1,400円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。				
	【団体のお客さま】				
	一般団体 (20名様以上)	2,070円	1,530円	990円	630円
	学校団体 ※引率の教員 の方は無料 (一部上限あり)	保護者	高校生	中・小学生 生	園児 (0歳から有料)
		1,380円	1,020円	660円	420円
※学校の行事としてのご入場に際しての適用					
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅すぐ ・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営地下鉄浅草線「押上(スカイツリー前)」駅すぐ ※当館には専用の駐車場はございません。東京スカイツリータウン®の駐車場(30分ごとに350円(税込み))をご利用ください。				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室(計2カ所) ・おむつ替えコーナー(計8台) ・盲導犬などの介助犬の同伴可能 				